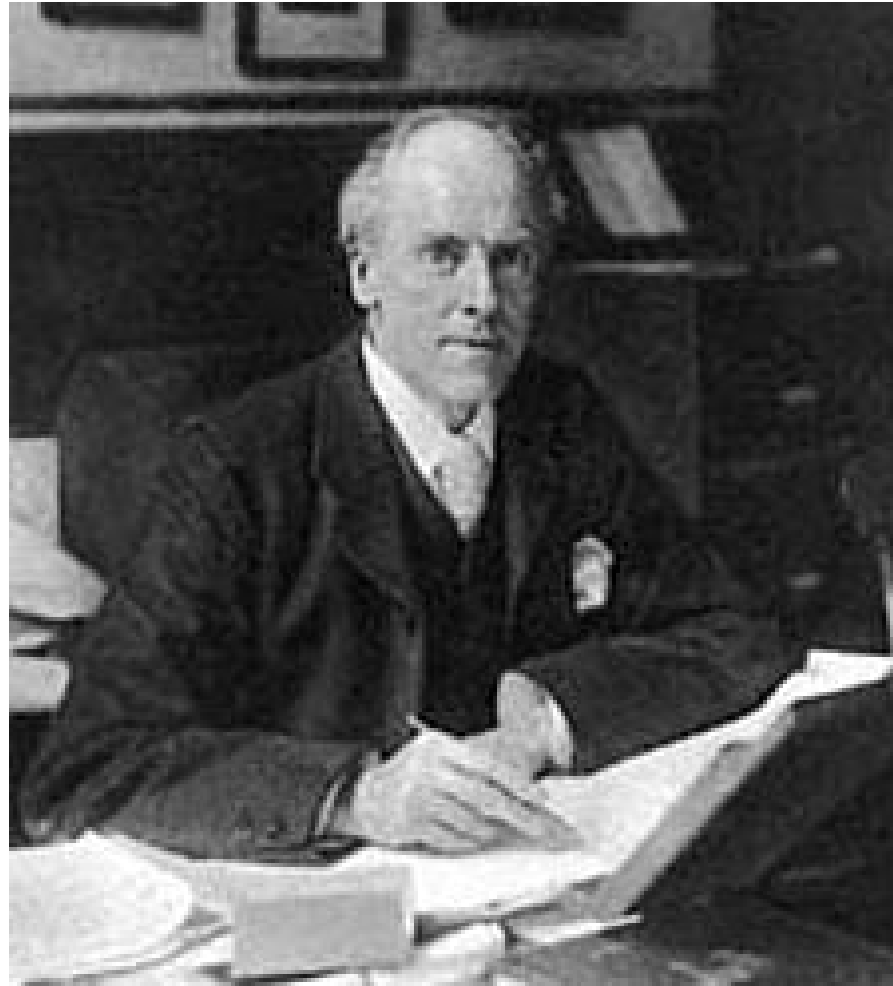


サービス科学研究センター
設立記念シンポジウム
パネルディスカッション

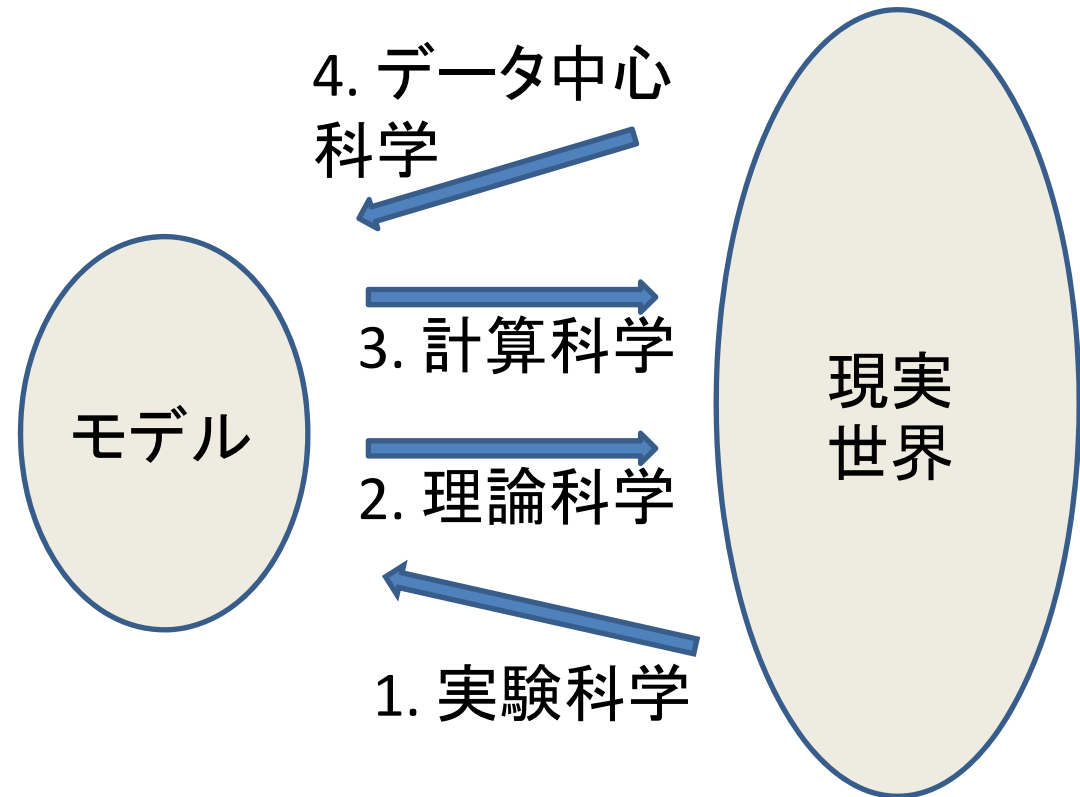
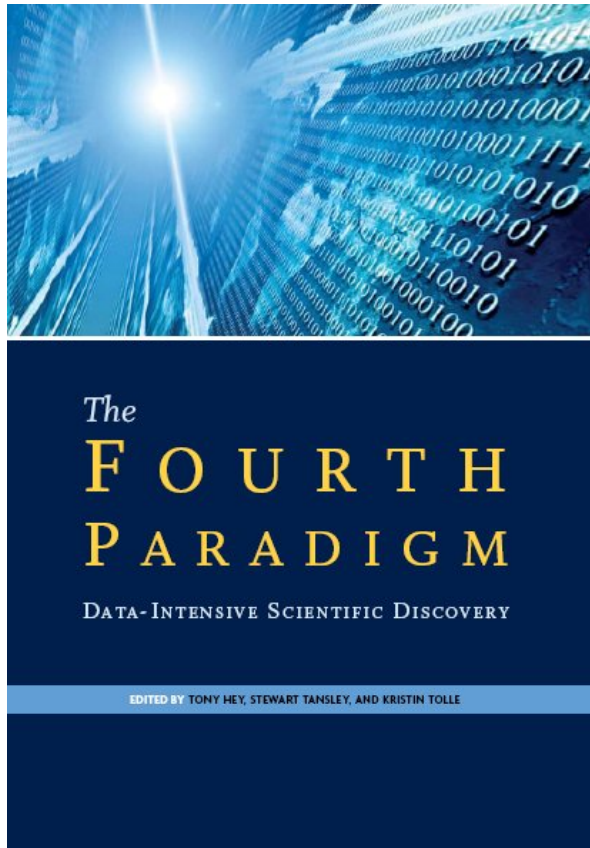
データ中心科学とサービス科学

Karl Pearson, 3/27/1857 – 4/27/1936



科学とは方法論 = あらゆる現象
が科学の対象となりうる

サイエンスにおける「第4のパラダイム」



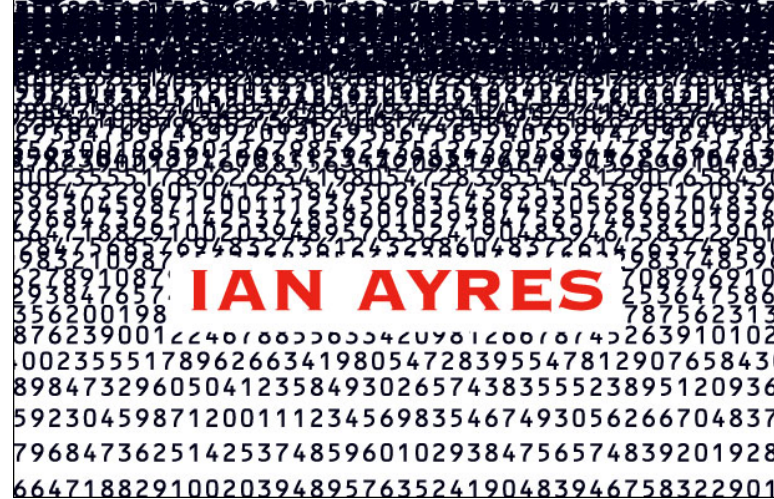
<http://research.microsoft.com/en-us/collaboration/fourthparadigm/contents.asp>

“Groundbreaking. Not only is it fun to read, it may just change the way you think.”

STEVEN D. LEVITT, co-author of *Freakonomics*

**WHY THINKING-BY-NUMBERS
IS THE NEW WAY TO BE SMART**

SUPER CRUNCHERS



ISBN-13: 978-0553805406

「我々は今、馬と蒸気機関の競争のような歴史的瞬間にいる。直感や経験に基づく専門技能がデータ分析に次々に負けているのだ」



ISBN-13: 978-4163697703

オーリー・アッシュエンフェルターによるモデル
ワインの質 = $12.145 + 0.00117 \times \text{冬の降雨} + 0.0614 \times$
育成期平均気温 - $0.00386 \times \text{収穫期降雨}$

対象： サービス
方法論： データ中心科学

できることは何か？